

皆さんでまちづくりを進めていきましょう



第1回懇談会では、これまで若木周辺地区で行われてきたまちづくりに関するご意見や、本地区における様々な課題の認識、具体的な道路、施設の整備に関するご意見等を多く頂きました。

「懇談会」は、今後も若木周辺地区に関係する皆さんの参加により、どのような「まちづくり」を目指すべきか、話し合いによって具体化していきたいと考えています。

### 今後の進行について

若木周辺地区のまちづくりを考える組織を立ち上げる

地区のまちづくりの方向性を考える



### 第2回懇談会を開催します



第1回に引き続き、懇談会を開催します。ご参加・ご協力をよろしくお願いいたします。

### 第2回懇談会を開催します

開催 2010年2月19日(金)  
(19時~)

会場 中台地域センター

若木周辺地区の今後の「まちづくり」を考えるため、話し合いを行います。

説明・質疑応答だけでなく、ご参加の皆さんが本地区の課題を共有できるようにします。



主な内容は以下のとおりです。

### 主なプログラム(案)

- 第1回懇談会以降の報告事項について
- アンケート結果について
- 若木周辺地区全体としてのまちづくりの方向性について



まちづくりにご興味のある方、是非お越し下さい!!

若木周辺地区のまちづくりに関するご意見・お問い合わせは

板橋区 都市整備部 市街地整備課 住環境整備計画グループ

TEL 03-3579-2562 FAX 03-3579-2249

(協力) ランドブレイン株式会社 都市・政策グループ

TEL 03-3263-3811 FAX 03-3264-8672



(仮称)若木周辺地区

# まちづくりニュース

第2号 平成22年2月発行

## ~まちづくりを考えましょう~ 第1回懇談会を開催しました!



平成21年11月17日(火)19時~21時、皆さんがお住まいの若木周辺地区のまちづくりを考えていくため、中台地域センターで「懇談会」を開催しました。

この懇談会は、若木周辺地区を、防災性が高くより快適な住宅地とするために、地区の皆さんとともに新しいまちづくりを考えていこうとするものです。町会等の代表者や、地区にお住まいの方々、地区内に土地や建物をお持ちの方々にお知らせし、27名のご参加をいただきました。

若木周辺地区の状況や防災まちづくりの必要性などを中心に説明を行い、様々なご意見を伺うことができました。

### 若木周辺地区 第1回『懇談会』実施内容



### 開催概要

若木周辺地区のまちづくりについて

- これまでの地区に係るまちづくりや、今後の取組方向を確認しました

災害に強いまちづくりとは

- 建物を燃えにくくしたり、安全な道路をつくるなど、災害に強いまちというものを事例紹介をふまえて確認しました

意見交換

- それぞれの内容について質疑、ご意見を受けました



会場の様子

## 第1回『懇談会』 まちづくりの考え方について



若木周辺地区は、区内でも比較的緑が多く残る、地形の変化に富んだ地区です。

地区では、「住宅市街地総合整備事業（密集住宅市街地整備型）」（略称「密集事業」）により建物が密集する地域を改善する事業を進めてきたところや、既に一定のルール（地区計画）を導入しているところなど、個々に「まちづくり」が進められてきました。

- 若木周辺地区における主なまちづくりの経緯
- ・西台一丁目周辺南地区地区計画（平成9年）
  - ・西台一丁目周辺北地区地区計画（平成13年）
  - ・西台一丁目北周辺地区住宅市街地総合支援事業（～平成22年）
  - ・若木地区住宅市街地総合支援事業（～平成23年）



今回新たに環状八号線沿道との一体的な不燃化（燃えにくい構造の建物を誘導する）を進めたり、防災ネットワークの強化を行うことを考えていきます

環状八号線沿道地区としての一体性やこれまでのまちづくりの取組みを考慮し、概ね図のような範囲（ブロック）で区分し、それぞれの状況を踏まえて検討していく予定です

災害に強いまちづくりとして、以下のポイントが考えられます

- ポイント1：耐震性が高く、かつ火災に強い建物づくり
- ポイント2：道路ネットワークの整備と緊急車両の移動のしやすさ
- ポイント3：避難できる空間、避難路の確保

## 第1回『懇談会』 意見交換



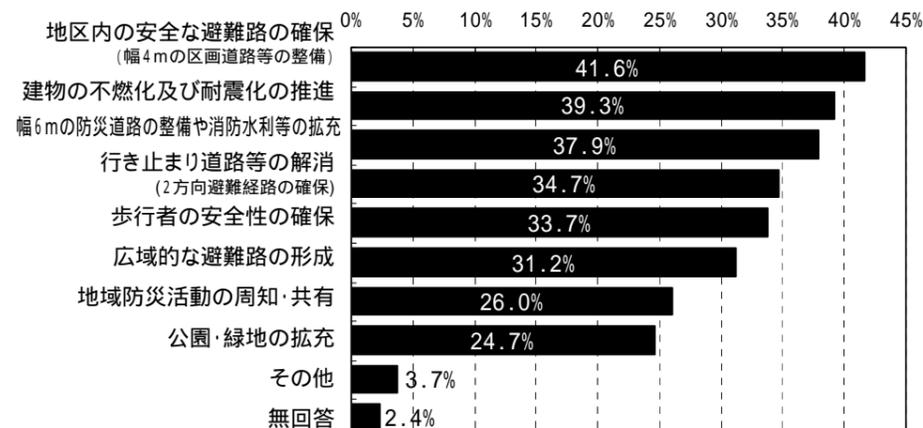
内容説明の後、参加の方々から様々な声を頂きました。みなさんから「まちづくり」の必要性については一定の理解を頂いていますが、進め方などについて、これからいろいろ協議していく必要があることが確認されました。

項目	意見要旨
進め方などについて	・テーマが広いと思うので、想定していることがあるのなら示してもらった方がよい。 ・区が何を行いたいのか不明瞭であり、今後協力してくれる人が出てくるのか心配である。
旧若葉小について	・地区の高齢者向け施設とか、防災拠点として活用を考えるべき。
道路整備について	・まずは道路を通してしまおうべき、道路がなければまちづくりを考えられないのではないか。

## 地区のみなさんの声（アンケートを実施しました）

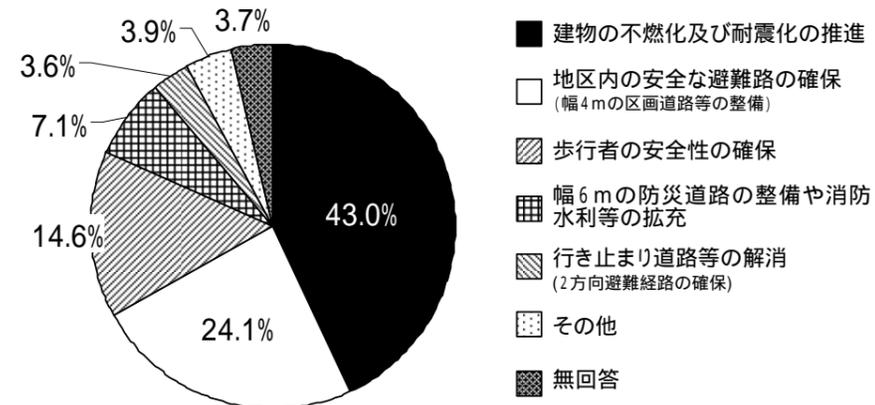
平成21年11月17日懇談会開催後、若木周辺地区にお住まいの方々（一部地域を除く）地区に土地や建物を持ちの方々を対象にアンケートを実施させていただきました。（507通回収）その回答結果を集計しましたので、主な内容をご報告します。

問：重要だと思う防災まちづくりの内容は？【複数回答（3つまで）】



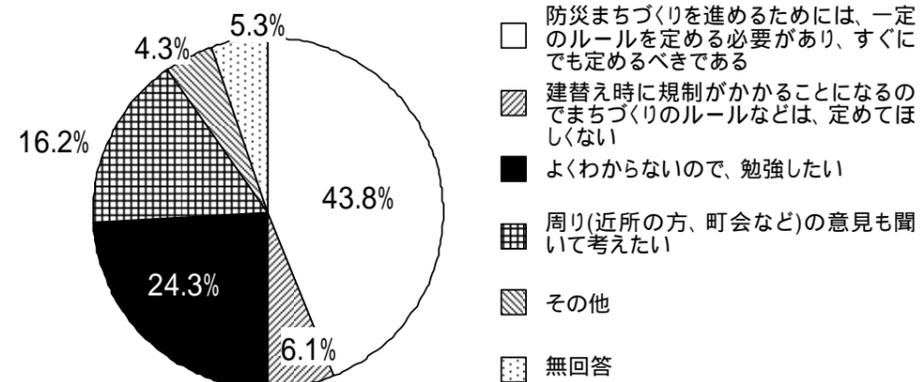
防災まちづくりで重要と考えられているのは「地区内の安全な避難路の確保」が最も多くなっています。

問：将来どんなまちになったらよいと思いますか？【単一回答】



将来的なまちづくりについては、「建物の不燃化や耐震化」が多く望まれています。

問：まちづくり計画に対する考え方は？【単一回答】



防災まちづくり計画に対する考え方は「一定のルールは定めるべき」というご意見が最も多くなっています。

アンケート結果のより詳しい内容については、第2回懇談会（4ページにご案内）でご報告します。